

★：特設サイトにて音源公開中

*職位は当時のもの

年・月	カテゴリ	日	タイトル	学部	職位	担当者	音源データの有無
2005年4月	「学問に生きながら、学問の歴史から消された女性達」 近代ドイツ女性研究者列伝 ー「日本におけるドイツ年2005/2006」を記念してー			商学部	助教授	石原あえか	
		1日	ドイツ版「虫愛ずる姫君」は、型破りにパワフルだった！ 稀代の昆虫学者 マリア・ジヴィラ・メリアン (1647-1717)				○
		8日	正々堂々のジェンダー論「女性の学術研究を阻む原因の考察」 ドイツ初の女性医学博士 ドロテア・エルクスレーベン (1715-1762)				○
		15日	公の道を歩めないのなら、「能ある鷹は爪を隠す」戦術もある… 謙遜しつづけた天文学者 カロリーネ・ハーシェル (1750-1848)				○
		22日	学問の知識は花嫁道具以下？「教養で飾られた花嫁」と学問領域からの女性追放 ドイツ初の哲学博士 ドロテア・シュレーツァー (1770-1825)				○
		29日	数々のアカデミック・ハラスメントを経験してもなお、凛として生き抜いた 女性 偏見と戦いつづけた物理学者 リーゼ・マイトナー (1878-1968)				○
5月	日本漢学入門ー日本漢籍と国文学			文学部	教授	佐藤道生	
		6日	日本漢籍の海外流出				○
		13日	古代の大学の教科書ー文選				○
		20日	王朝貴族の愛読書ー白氏文集				○
		27日	子供の学習する漢籍ー蒙求				○
6月	国際経済の仕組みを知らう			経済学部	教授	若杉隆平	
		3日	どうして国際貿易が生まれる？				○
		10日	国際貿易で誰が得をする？				○
		17日	どうして貿易紛争が起きる？				○
		24日	WTOはどうして要る？				○
7月	物事の境目：認知言語学の話			法学部	助教授	熊代敏行	
		1日	カテゴリー論1				○
		8日	カテゴリー論2				○
		15日	あなたはウソつき？1				○
		22日	あなたはウソつき？2				○
		29日	動物とは？人間とは？				○
8月	西麻布のbarから日本経済を見れば			商学部	教授	中条潮	
		5日	対談 なぜbarなのか？趣味？それともビジネス？	商学部	教授	中条潮	○
		12日	対談 経営とは何か？	電通	ブランド・ コンサルタント	望月真理子	○
		19日	対談 パーカウンターからみた日本経済事情				○
		26日	対談 スカイマーク航空誕生秘話				○
9月	イタリア文学入門ー「愛」さまざま			文学部	教授	白崎容子	
		2日	ダンテ『神曲』ーベアトリーチェへの愛・清新体派				○
		9日	ペトルルカー“ラウラ”を求めたウマネズィモ (人文主義) の父				○
		16日	ポッカッチョー『デカメロン』の“笑い”				○
		23日	アリオストールネサンス的調和『狂えるオルランド』				○
		30日	対談 ダリオ・ボニッスイが語るブッチーニ『トスカ』の愛	文学部 演出家・俳優	教授 ダリオ・ボニッスイ	白崎容子 ダリオ・ボニッスイ	○
10月	地方分権「三位一体改革」の行方			経済学部	助教授	土居丈朗	
		7日	我が国の地方財政の現状				○
		14日	三位一体改革とは何か				○
		21日	三位一体改革ここが問題だ				○
		28日	分権時代の地方自治体のあり方				○
11月	ウォーキングの理論とその文化的背景			体育研究所	教授	近藤明彦	
		4日	現代生活とウォーキング				○
		11日	欧米のウォーキングの文化的背景				○
		18日	日本のウォーキングの文化的背景				○
		25日	ウォーキングの理論と様々な効果				○
12月	社会技術研究における社会心理学の意義			商学部	助教授	吉川優子	
		2日	対談 社会技術研究	商学部	助教授	吉川優子	○
		9日	認知社会心理学の登場：認知的不協和と原因帰属研究の登場	東洋英和女学院大学	教授	岡本浩一	○
		16日	リスク認知というもの	東洋英和女学院大学	教授	岡本浩一	○
		23日	権威主義と社会心理学	東洋英和女学院大学	教授	岡本浩一	×
		30日	「属人思考」と企業不祥事	東洋英和女学院大学	教授	岡本浩一	×

★：特設サイトにて音源公開中

*職位は当時のもの

年・月	カテゴリ	日	タイトル	学部	職位	担当者	音源データの有無
2006年1月	ペルーにおけるアジア系 - 多民族共生の歴史と現在 -			文学部	教授	柳田利夫	
		6日	対談 ペルーにおける日系1	文学部 元在日ペルー大使	教授	柳田利夫	×
		13日	対談 ペルーにおける日系2			ビクトル・アリティミ	×
		20日	対談 ペルーにおけるアジア系1	文学部	教授	柳田利夫	○
		27日	対談 ペルーにおけるアジア系2	文教大学	助教授	山脇千賀子	○
2月	自然の利用と経済学			経済学部	専任講師	河田幸視	
		3日	経済学と自然の関係				○
		10日	自然を使いすぎる問題				○
		17日	自然を使わなすぎる問題				○
		24日	改善に向けて				○
3月	中国の水力開発をめぐる諸問題			法学部	助教授	林秀光	
		3日	電力開発戦略とその背景 (1)				○
		10日	電力開発戦略とその背景 (2)				○
		17日	水力開発と環境問題-怒河の開発をめぐる-				○
		24日	水力開発と住民立ち退き問題				○
		31日	水力開発と三峡ダム				○
慶應義塾の時間「入門講座」(月~木) イギリス外交の歴史 - 国際体制の形成と崩壊 -				法学部	専任講師	細谷雄一	
2006年1月	23日	月	国際体制の中のイギリス外交				○
	24日	火	ナポレオン戦争から「欧州協調」へ				○
	25日	水	バクス・ブリタニカの衰退と世界戦争の起源				○
	26日	木	世界戦争の時代のイギリス				○
	30日	月	冷戦からスエズ戦争へ				○
	31日	火	新しいアイデンティティを求めて				○
2月	1日	水	サッチャー時代の外交				○
	2日	木	「新世界秩序」と混沌の狭間で				○
慶應義塾の時間「入門講座」(月~木) 経済学入門				商学部	教授	十川廣國	
2月	6日	月	経営学と経済学の違い				○
	7日	火	マネジメントとは何か				○
	8日	水	マネジメントの基本的思考の変化				○
	9日	木	現代企業経営の仕組みとマネジメントの課題				○
	13日	月	企業の目的と経営戦略				○
	14日	火	経営組織-構造とマネジメント				○
	15日	水	組織変革と組織学習				○
	16日	木	企業の競争優位と戦略経営-まとめ				○
慶應義塾の時間「入門講座」(月~木) 障害をもつこと、自立すること、その生と性の技法 A生の技法~障害者の自立生活				文学部	助教授	岡原正幸	
2月	20日	月	①障害学という考え方を生きよう				○
	21日	火	②障害者は自立して生活する技法を編み出す				○
	22日	水	③自立の技法は近代社会の檻をやぶる				○
	23日	木	④介助者も自立して生活しよう				○
	B 性の技法~熊篠慶彦氏と河合香織氏を交えて 熊篠慶彦氏 (NPO/アール理事、フリーライター-「たった5センチのハードル」著者) 河合香織氏 (ノンフィクションライター-『セックスボランティア』著書)						
	27日	月	対談 ⑤障害者もセックスする、というより、 障害をもちながらセックスすること	文学部 NPO/アール理事、フリーライター	助教授	岡原正幸 熊篠慶彦	○
	28日	火	対談 ⑥セックスボランティア	文学部 ノンフィクションライター	助教授	岡原正幸 河合香織	○
3月	1日	水	鼎談 ⑦障害・生・性	文学部 NPO/アール理事、フリーライター ノンフィクションライター	助教授	岡原正幸	○
	2日	木	鼎談 ⑧障害・個人・社会			熊篠慶彦 河合香織	○
慶應義塾の時間「入門講座」(月~木) 現代中国の中小企業-地域変容と産業発展-				経済学部	助教授	駒形哲哉	
3月	6日	月	なぜ中小企業なのか-体制移行論としての中小企業				○
	7日	火	なぜ中小企業なのか(続)-企業区分尺度の収斂の意味すること				○
	8日	水	郷鎮企業が中国を変えた-天津郊外村にみる村営企業の役割と地域変容				○
	9日	木	「異端」から「主役」へ-市場経済形成のリーディングエリア・温州				○
	13日	月	「王国」の再興-天津・自転車産業の事例				○
	14日	火	産地市場の「秘密」-紹興・合織産業の事例				○
	15日	水	産業集積の「興亡」-瑞安・靴下加工とウールセーター産業の事例				○
	16日	木	借金の保証人をつくる-信用保証制度の現状				○

★：特設サイトにて音源公開中

*職位は当時のもの

年・月	カテゴリ	日	タイトル	学部	職位	担当者	音源データの有無
慶應義塾の時間「入門講座」(月～木)			ラテンアメリカfood(風土)記—メキシコ・中米編	法学部	専任講師	本谷裕子	
3月	20日	月	とうもろこし	法学部	専任講師	本谷裕子	○
	21日	火	バナナ	法学部	助教授	大久保教宏	○
	22日	水	チョコレート	法学部	専任講師	本谷裕子	○
	23日	木	とうがらし	法学部	専任講師	本谷裕子	○
	27日	月	コチニール	法学部	専任講師	本谷裕子	○
	28日	火	コーヒー	法学部	専任講師	本谷裕子	○
	29日	水	タバコ	法学部	専任講師	本谷裕子	○
	30日	木	対談 食から見たラテンアメリカの魅力	法学部 法学部	助教授 専任講師	大久保教宏 本谷裕子	○